

## 北海道地震（胆振東部地震）に遭遇して

大石進一

地震の発生：震源地＝北海道胆振東部地方（勇払郡厚真町）

9月 6日 3時 8分頃 震度7

（北海道では震度7は初めての観測でした）

札幌より約65km、札幌の震度は5～7でした。

### 地震によるその後の生活変化

#### 1. ライフラインのストップ

- あ) 電力（電気のストップ）
- い) 水道（水の供給のストップ）
- う) ガス（火力のストップ）

#### 2. 枕もとに置いといて便利なもの

- あ) 眼鏡
- い) 懐中電灯
- う) トランジスタラジオ
- え) スリッパ

#### \* 不便だった事：

- あ) 水道のストップによるトイレの利用が出来ず。
- い) 電気のストップによる情報遮断の不便
- う) 全ての公共交通機関がストップし外出不能になった。
- え) 食料品の調達の困難  
近所の（50m～60m先）のコンビニに7：30頃  
行ったところ大勢の客が並んでおり大変な混雑でした。  
すすきの交差点角のイトーヨーカドーでは、店の照明は  
全て消え、店頭で食料品・雑貨等を販売していた。
- お) その他気が付いた事  
携帯の電源が直ぐに消耗するので、携帯電話のキーステイ  
ションを日頃から見つけておくと便利。  
（札幌地下街ではドコモのお店が目につきました。）  
札幌地下街、札幌駅よりすすきの駅迄約1.2km間に1600  
枚の毛布を被災した方ように用意したとのこと。
- か) 公共交通機関（JR,路線バス、航空機等）は丸2日間  
全面ストップになった。
- き) ガソリンスタンドには多くの車が給油を待っていた。
- く) 冷凍室に解凍したら直ぐ食べられる物を用意しておく。
- け) 風呂の水は常に溜めておく。